

教材名「かぼちゃのつる」(1年)

内容項目：主として自分自身に関すること―「節度・節制」(東京書籍 p.49 光村 p.18 教育出版 P.14 光文 P.36 学図 P.32 日本文教 P.54 学研未来 P.14 廣済堂あかつき p36)

1. 本教材について

- *植物や動物を擬人化させるという手法は、子どもたちの自然に対する誤った観念を植え付ける。
- *忠告を聞かずわがままを続けていると最後は痛い目に合うという結末は、子どもたちに対する脅しではないか。言うことを聞かない時は、何をされても仕方がないという意識を子どもたちに生むのではないか。いじめや、体罰もやむを得ないという認識を生む可能性があり、教材としてふさわしくない。
- *設問は東書の「だれかがわがままをいうと まわりのひとはどうかんじますか」というシンプルなものが、好感が持てる。他社の多くが泣いているかぼちゃの「反省」に焦点化している。「ぼろぼろ なみだをこぼしてないとき かぼちゃは どんなことをかんがえたでしょう」(光村出版)。また「みんなではなしあってみましょう」としながら、話し合っているこどものせりふの吹き出しは「かぼちゃはわがままでいけないよね」(教育出版)など、忠告を聞いてわがままをしないという結論に導く。
- *みんなで元の畑に戻してあげる等々、車に切られる以外の解決策を考える余地を子どもに与えない。
- *以上から、教材として取り扱わないという選択もある

2. 本教材を扱う際に、特に注意すべきだと考えたこと

- *体罰肯定、困ったこどもの排除につながらないように
- *原作(1954年『母の友』7・8月号掲載)では、登場するみつばちやちょうちょ、すいかのつる、こいぬとの会話が丁寧に書き込まれている。たとえば言うことを聞かないかぼちゃのつるに「なんだとおそなくしていけばいい気になって、なんてことをいうんだい」こいぬはおこって、かぼちゃのつるを、どしんどしんふみつけました」とある。みんな優しく忠告しているに、言うことをきかないかぼちゃ、困ったわがままを言うかぼちゃに特化した物語に終わらせない工夫がほしい。

3. 指導過程

	子どもの活動や教師の発問等	留意点
導入	まず読んでみましょう。	かぼちゃの気持ちへの共感
展開	みつばち、ちょうちょ、すいか、こいぬに注意されたときのかぼちゃの気持ちをポジティブなセリフで言ってみよう (例) みつばちに対して「どうしてそっちに伸びてはいけないの。大きくなったらとてもおいしいかぼちゃなるよ。ぼくはげんきにおおきくなっているだけだよ」/ちょうちょに対して「ぼくはおひさまにむかってのびたいんだよ。おひさまもぼくを呼んでいるよ。おひさまに向かったのびた方がおいしいんだよ」等々	のびのびすることは悪いことかな(光文 p. 37 掲載の間)
まとめ	2つのお話(わがままなカボチャとのびのびかぼちゃ) どっちが好きかな? 理由を考えてみよう。	体罰容認にならないように いじめは、いじめられる側に問題があるとならないように

4. 参考資料 パアロ・マッツアリーノ『みんなの道徳解体新書』(ちくまプリマー新書)

大蔵宏之「朝の光」(『ひろしまのオデット』戦争児童文学傑作選5 童心社所収)

かぼちゃのつる (1年)

	東京書籍	光村図書	教育出版	光文書院	学校図書	みらい	日本文教出版	広済堂あかつき
領域								
内容項目	自分でできること	主として自分自身に関すること 節度・節制	主として自分自身に関すること 節度・節制	主として自分自身に関すること 善悪の判断、自律、自由と責任 わがままをしな い：ちゅういさ れたのにきかな かったりわがま まをしたりする と どうなって しまうのでしょ うか	主として自分自身に関すること 節度・節制	主として自分自身に関すること 節度・節制	主として自分自身に関すること 節度・節制	主として自分自身に関すること 節度、節制
内容のくくり・最初の質問	だれかがわがま まをいうと ま まのひとはど うかんじます か。	わがままをしな いで			じぶんだけでいいの	わたしのこと	わがままばかり していると： 「わがままです よ」とちゅうい されるのはどん なときですか。	わがままをしな いで
質問項目 1		わがままをしな いでせいかつす ることはどうし てたいせつなの かな	みつばちにちゅう いされたとき、 かぼちゃはど んなきもち だったでしょ う。	かぼちゃはどう したらよかつた の かんがえて まじめましょ う。	みんなからちゅう いされたとき かぼちゃは ど んなふうにお もっていたので しょう	なっているかぼ ちゃさんのきもち をいってみま しょう	かんがえてみよ う：かぼちゃは ぼろぼろなみだ をこぼしながら どんなことをお もったのたろ う。	かんがえよう はなしあおう： かぼちゃのつる は どんなおも いでぼろぼろな みだをこぼして ないたのでしょ う
質問項目 2		かぼちゃがみんなの いうことをきか なかつたので しょう	こいぬにふまれ たとき かぼ ちゃはどんなき もちだったで しょう。	わがままをしな いために これ からどんなこと にきをつけたい か いえではな しあいましょ う。	つるをきられた かぼちゃは な んなからどんな ことをおもって いたでしょう か。	かぼちゃさんに どんなことをお しえてあげま すか	みつめよう、い かそう：まわり の人のちゅうい をきいてがまん することかでき たときのことを おもいだしてみ よう。	どうして わが ままをしな いかつがたい せつなの でしょう。
質問項目 3		ぼろぼろなみだ をこぼしてない とき かぼ ちゃはどんなこ とをかんがえた でしょう。	ぼろぼろ ぼろぼ ろなみだをなが したとき かぼ ちゃは どんな きもちだったで しょう。		やりすぎてし まってもうかい したことや、が まんしてよかつ たことをはっ びょうしましょ う。			

	東京書籍	光村図書	教育出版	光文書院	学校図書	みらい	日本文教出版	広済堂あかつき
質問項目 4		かほちやがつる をのばすとき どうすればよ かったのでしょ う	かほちやが し たことの、こ まったところは どこでしょう。					
質問項目 5			どうすればよ かったか、かほ ちやにおしえ あげましょう。					